

# 吊りボルトタイ

## カチッと挟むだけの簡単固定

### ワイドストラップ

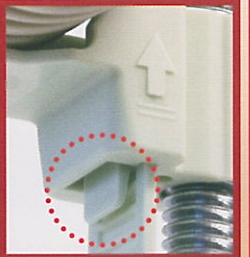
被結束物にストレスを与えずらい、幅13mmのワイドストラップです。

### 様々な用途に使用可能

最大結束径がφ50 mmまでのため、PF管などの樹脂管や各種ケーブルの配管・配線など様々なアプリケーションに使用することができ、部品点数の削減にも貢献します。

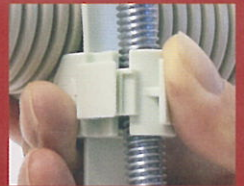
### 再結束が可能

再結束用のレバーがあり、レバーを下げると簡単にロックを解除でき、再結束や仮止め用途として使用することが可能です。



### ボルトを挟むだけ

任意の位置でカチッと挟むだけで簡単に固定でき、ネジや工具などが必要ありません。



# 吊りボルトタイ

RoHS 適合

HFハロゲンフリー

標準グレード

屋内使用

色 アイボリー

材質 66ナイロン

UL難燃グレード(主原料) UL94V-2

常時使用温度範囲 -40℃~+85℃



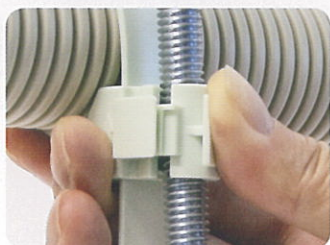
吊りボルトタイは、W3/8（3分）ボルトの任意の位置でカチッと挟むだけで簡単に固定でき、ネジや工具などがありません。

幅13mmのワイドストラップで、保温材などの柔らかい被結束物でもストレスを与えず、被覆を傷つけません。

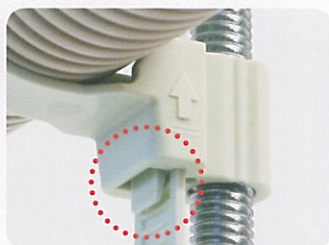
最大結束径がφ50mmまでのため、PF管などの樹脂管や各種ケーブルの配管・配線など様々なアプリケーションに使用することができ、部品点数の削減にも貢献します。

再結束用のレバーがあり、レバーを下げると簡単にロックを解除することができるため、再結束や仮止め用途として使用することが可能です。

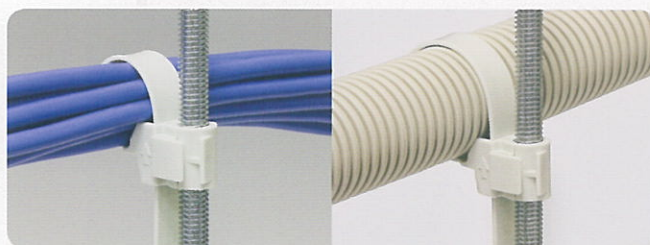
## 特長



任意の位置でカチッと挟むだけで簡単に固定でき、取り外すこともできます。

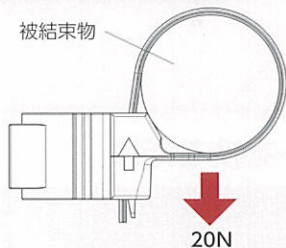


再結束用のレバーがあり、レバーを下げると簡単にロックを解除することができます。再結束や仮止め用途として使用することが可能です。

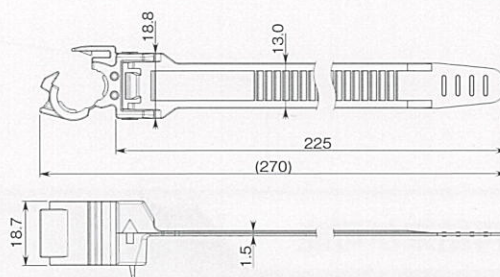


最大結束径がφ50mmまでのため、PF管などの樹脂管や各種ケーブルの配管・配線など様々なアプリケーションに使用することができ、部品点数の削減にも貢献します。

## 使用方向／許容静荷重



吊りボルトタイはヘッド部についている矢印が上を向くようにボルトに取り付けてご使用ください。



単位：mm

Article-No.	型番	結束径 φ(mm)	寸法(mm)		取付吊りボルト	ループ引張強度 (最小値) N (kgf)	販売単位(本)	
			全長L	幅A			袋	ケース
111-02477	BCT225	10.0~50.0	270	13.0	W3/8(3分)	225(22.94)	50	500

再マークは再結束可能な製品に付与しています。

弊社商品、サービスについてのご質問・ご要望はウェブサイト、あるいは、弊社営業オフィスまでお問合せください。

## ヘラマンタイトン株式会社

ISO9001・ISO14001 認証取得

■東京オフィス  
〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-48-3 住友不動産笹塚太陽ビル 6F  
●関東販売課 / TEL: 03-5790-3113 FAX: 03-5790-3123  
●自動車部 / TEL: 03-5790-3125 FAX: 03-5790-3127

■仙台オフィス  
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町 1-9-1 仙台トラストタワー 18F  
●東北販売課 / TEL: 022-722-1057 FAX: 022-722-1058

■名古屋オフィス  
〒460-0008 名古屋市中区栄 2-3-1 名古屋広小島ビルディング 4F  
●中部販売課 / TEL: 052-229-1052 FAX: 052-201-1135  
●自動車部 / TEL: 052-229-1053 FAX: 052-201-1655

■大阪オフィス  
〒532-0003 大阪府淀川区宮原 3-3-31 上村ニッセビル 12F  
●関西販売課 / TEL: 06-6395-8610 FAX: 06-6395-8630  
●自動車部 / TEL: 06-6395-8427 FAX: 06-6395-8630

■福岡オフィス  
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-6-1 九勤筑紫通ビル 3F  
●九州販売課 / TEL: 092-481-8780 FAX: 092-481-8778

ヘラマンタイトンウェブサイト  
[www.hellermanntyton.co.jp](http://www.hellermanntyton.co.jp)

●写真商品色は、実際の色と異なって見える場合があります。  
●改良のため、仕様ならびに外觀・寸法などは予告なく変更する場合がございます。●本誌は、2019年2月現在のものです。